

2025年11月2日 召天者合同記念礼拝説教

「いのちの終わりと始まり」(Iコリント15章50～58節)

終活：最期をよりよく迎えるため、財産（住まい、お金、もの）、相続、医療や介護、葬儀・お墓などについて、前もって考え、備えておくこと。

☆終活のために〈断捨離〉をする人は、増えているように見えますが…

問：いのちの終わりに向かう〈心の備え〉はできているでしょうか？

○ Iコリント15章52節のみことば

「死者は復活して朽ちない者とされ、わたしたちは変えられます。」

①朽ちない：罪も穢れもない、衰えて死ぬこともない

②わたしたち：救い主イエスの〈よみがえり〉に望みをおく人々

☞聖書は、「神がイエス・キリストをとおして、すべての人を朽ちぬ新たな者に変えるため、十字架で死なれたイエスを、よみがえらされた」と語っている。

「死は勝利にのみ込まれた。死よ、お前の勝利はどこにあるのか。」(54、55節)

※死から始まる〈いのち〉を受ける〈あなたの心〉が備えられますように。

*聖書翻訳本文は日本聖書協会『聖書 新共同訳』からの引用です。